

都市再生整備計画

なんようしあかゆ
南陽市赤湯中心拠点再生地区

山形県 なんようし
南陽市

令和5年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォークブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	山形県	市町村名	南陽市	地区名	南陽市赤湯中心拠点再生地区	面積	20 ha
-------	-----	------	-----	-----	---------------	----	-------

計画期間	令和 5 年度	令和 8 年度	交付期間	令和 5 年度 ~ 令和 8 年度
------	---------	---------	------	-------------------

<p>目標</p> <p>大目標:地域住民や来訪者が安全で楽しむことができる街路環境を整備する</p> <p>目標1:安全な歩行空間の整備</p> <p>目標2:憩いの交流拠点の創出</p>
--

<p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市は、北に丘陵、南に沃野、開湯900有余年の伝統ある赤湯温泉や宮内熊野大社など、優れた伝統と歴史をもったまちである。郷土の民話を伝える「夕鶴の里資料館・語り部の館」や国指定史跡「稲荷森古墳」公園等の歴史と文化、さらに全国のスカイスポーツの中心として知られる「南陽スカイパーク」や市民の健康増進を図る「中央花公園(市民体育館)」などの地域文化を大切にしながら、市民の安全な暮らし、ライフサイクルに応じた安心な暮らし、そしてうらおいのある暮らしを目指して、市民が住んでいて良かったと思うまちづくりを進めてきた。 令和3年3月に「第6次南陽市総合計画」を策定し、将来都市像である「つながり つどう 縁結ぶまち 南陽」のもと、本市に住む人、訪れる人が生き方、暮らし方を楽しみ、多様な「縁」により新たな付加価値が生み出されていくまちを目指している。 令和3年5月に「南陽市立地適正化計画」を策定し、宮内・漆山地域と赤湯地域のそれぞれに生活拠点及び観光交流拠点を位置づけ、都市機能の誘導や生活環境の充実、観光交流を促進している。 赤湯地域の中心市街地については、骨格となる都市計画道路赤湯停車場線の整備を促進し、沿道の景観整備や公共施設、観光施設の整備を行い地域の活性化を図ってきた。 地元のまちづくり協議会からの要望も踏まえながら、引き続き都市計画道路赤湯停車場線の整備を促進する。
--

<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市はこれまで赤湯地域と宮内・漆山地域の2地域を中心に市街地を形成してきたが、昭和57年度に市役所を赤湯地域、宮内地域及び沖郷地域の中間位置に整備し、市内3拠点のまちづくりを進めてきた。 赤湯地域は赤湯温泉街を中心とした温泉地としてのまちづくりを進めてきている。赤湯の中心部を横断する都市計画道路赤湯停車場線の整備が県により行われており、市の玄関口であるJR赤湯駅から赤湯温泉街を通り国道13号までの街路整備が進められ、地元住民で構成される協議会との協働による赤湯停車場線沿線の街並景観の検討も行われている。
--

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 南陽市の玄関口である赤湯駅から赤湯温泉街に向かう赤湯停車場線の安全な歩行環境の確保 老朽化している花見町古堤の補強と憩いの場としての再整備

<p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>【都市計画マスタープラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤湯地域は将来像を「都市の中心として多くの人が住まい、楽しむまち」として位置付けており、多くの来訪者が集う本市の観光交流の拠点形成や本市の中心市街地として誰もが安心して日常生活を送ることができる生活環境の形成を進めるものとしている。 赤湯地域及び宮内・漆山地域の両観光交流拠点において、地域住民はもとより、多くの来訪者が集うよう、フラワー長井線や市内循環バスの利便性向上を図り、観光と交流を促進する。 赤湯駅から赤湯温泉街までの2次交通の確保や、沖郷地域で利用しているおきタクのような新たな公共交通システムの推進を検討し、市内の交通網の充実を図り、更なる地域間交流の促進を図る。 <p>【立地適正化計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤湯地域及び宮内・漆山地域の中心部を都市機能誘導区域として位置付けており、医療・福祉等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し、集約することにより、各種サービスの効率的な提供を図る地域として整備を進めるものとしている。

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・南陽市の玄関口であるJR赤湯駅から赤湯温泉街まで通じる都市計画道路赤湯停車場線の街路整備に伴い、既存の街路灯及び防犯灯が撤去されるため、赤湯停車場線を安全に歩行できるよう街路灯を整備する。 ・花見町古堤の護岸が老朽化し、石積みの擁壁が崩落するのを防ぐために堤の擁壁の内側に護岸を整備し、地域住民や市外からの来訪者が交流し楽しむことができるよう憩いの水辺空間として古堤周辺を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> (基)高質空間形成施設:都市計画道路赤湯停車場線の整備に合わせた街路灯整備 (基)高質空間形成施設:花見町「古堤」の憩いの水辺空間整備
<p>都市再生整備計画</p>	<p>(関連事業)都市計画道路赤湯停車場線道路改良工事</p>
<p>その他</p>	
<ul style="list-style-type: none"> まちづくりの住民参加 ・赤湯温泉通りまちづくり協議会(二色根工区)及び赤湯駅前通りまちづくり協議会:地域住民が主体となり都市計画道路赤湯停車場線の街路整備に合わせて、活力のあるまちづくりと落ち着いたきのある街並み景観づくりを実現するための振興策を検討する。 	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

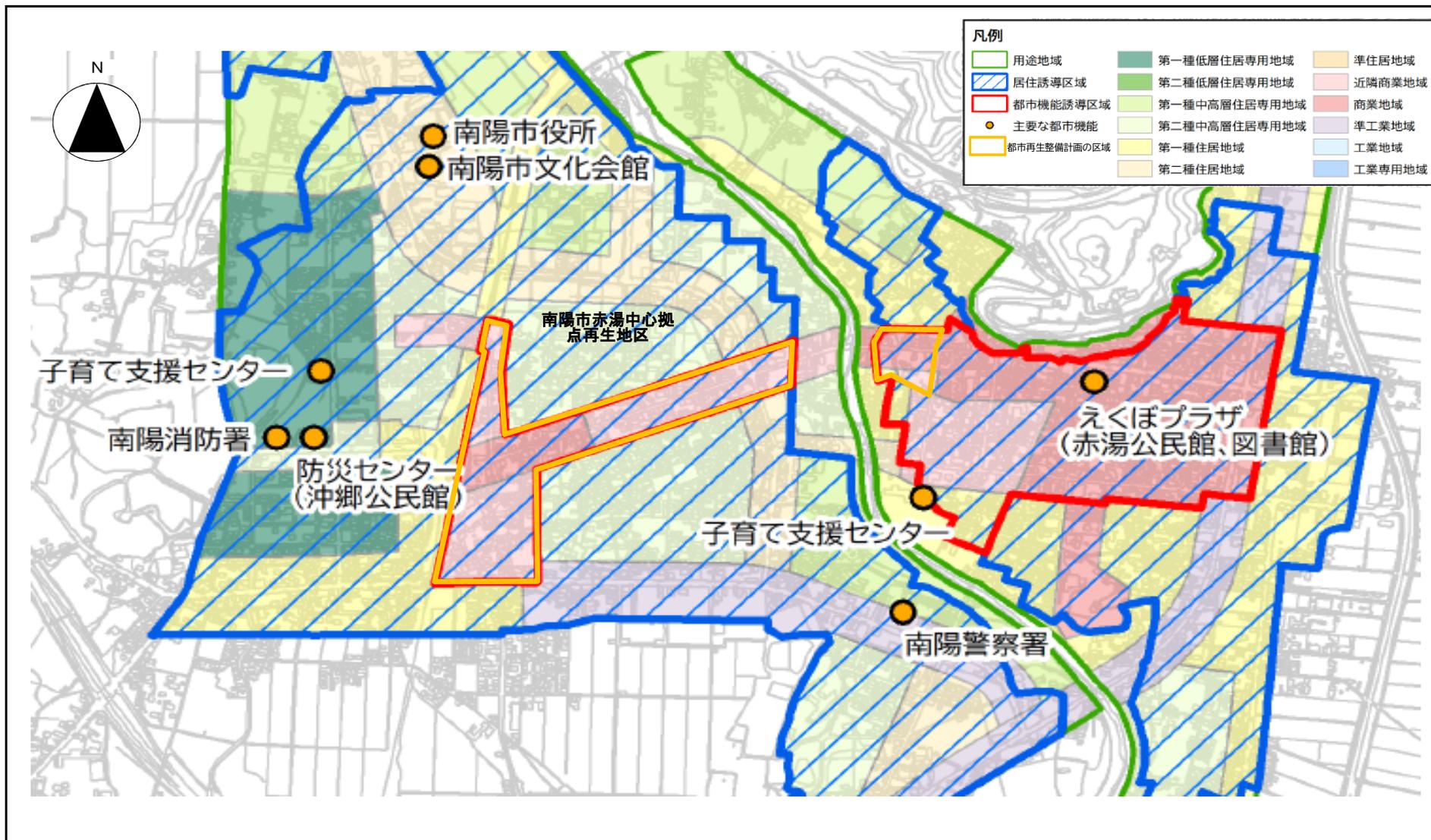
様式(1)-④-1

交付対象事業費	75.8	交付限度額	37.9	国費率	0.5
---------	------	-------	------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	費用便益比 B/C
細目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度	うち官負担分			うち民負担分			
基幹都市再生整備計画															
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設	都市計画道路赤湯停車場線街路灯	南陽市	直	466m	5	5	5	5	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	-	
高質空間形成施設	花見町古堤	南陽市	直	2,735㎡	6	8	6	8	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	-	
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	テレワーク拠点施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
合計									75.8	75.8	75.8	0.0	75.8		…A
提案事業															
事業	細目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
地域創造支援事業						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
事業活用調査															
まちづくり活動推進事業															
合計										0	0	0	0	0	…B
居住誘導促進事業															
事業		事業箇所名	事業主体	直/間		(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
居住誘導促進事業						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
合計										0	0	0	0	0	…C
													合計(A+B+C)	75.8	

南陽市赤湯中心拠点再生地区(山形県南陽市)	面積	20 ha	区域	花見町、若葉町、桜木町一区、桜木町二区、桜木町三区、郡山東、郡山中の一部
-----------------------	----	-------	----	--------------------------------------



南陽市赤湯中心拠点再生地区(山形県南陽市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	大目標: 地域住民や来訪者が安全で楽しむことができる街路環境を整備する 目標1: 安全な歩行空間の整備 目標2: 憩いの交流拠点の創出	代表的な指標	赤湯地域における交通安全及び防犯上の満足度 (%)	32.4%	(R1)	→	35.0%	(R8)
			花見町で開催されるイベント数	2	(R1)	→	4	(R8)
			地域の活動やイベントスペース等の充実に対する満足度 (%)	34.1%	(R1)	→	35.0%	(R8)
			0	0	0	→	0	0
			0	0	0	→	0	0

